

想定した経営類型 かんきつ專業経営Ⅱ(露地、動噴防除体系)

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴
かんきつ專業 露地200a (動噴防除体系) 経営耕地面積 自作地160a 借入地 40a	人	極早生温州動噴防除	a	1.露地みかんと中晩柑を組み合わせたかんきつ專業経営 2.普通温州は高糖度系温州を主体とし、ヒリュウ台苗木を導入 3.園内道を一体的に取り付け、運搬車を利用 4.動力噴霧機による防除体系 5.ウッドチップパーによるせん定枝搬出作業の省力化
	2	早生温州動噴防除	20	
させぼ温州動噴防除		80		
普通・高糖度系温州動噴防除		30		
不知火等動噴防除		40		
合計		30		
			200	
経営目標	1 農業総収入	15,567 千円	4 1日当たり農業所得	12,455 円
	2 農業経営費	9,489 千円	5 1人当たり年間労働時間	1,952 時間
	3 農業所得	6,078 千円		

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
建物・施設	作業収納舎66㎡	1	鉄骨組み	1	千円 3,136	24	千円 131
	貯蔵庫66㎡	1	コンクリートブロック	1	3,485	34	102
	園内道(単位10a)	20	1.0m幅、部分的に舗装	1	2,000	15	67
	計				8,621		300
農機具	トラック(普通)	1	1.5t積み	1	1,850	5	185
	トラック(軽)	1	0.35t積み、4WD	1	872	4	109
	小型運搬車	1	2.2kw	1	163	4	20
	動噴	1	5.0MPa、30L/min、ホース自動整列巻き付き	1	313	7	22
	ウッドチップパー	1	6.3kw、1.7㎡/h	1	928	7	66
	刈払い機	3	排気量20.9ml	1	132	7	9
	選果機	1	ドラム式、5連自動選果	1	354	7	25
	リフト	1	バッテリーミニリフト	1	236	7	17
計				4,848		455	

3-1. 技術体系(極早生温州):かんきつ専業 I に準ずる。(448~449ページ参照)

3-2. 技術体系(早生温州):かんきつ専業 I に準ずる。(450~451ページ参照)

3-3. 技術体系(させぼ温州):かんきつ専業 I に準ずる。(452~453ページ参照)

3-4. 技術体系(普通温州):かんきつ専業 I に準ずる。(454~455ページ参照)

※ただし、防除および収穫出荷については下記のとおり

3-1~4. 技術体系【温州共通】

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
防除	薬剤散布	4~12月	動力噴霧器	1	34	34	1回の散布量 300~500L	<ul style="list-style-type: none"> ・病害虫の発生予察情報に注意して適期防除に努め、農薬散布回数にはできるだけ低減する。 ・近隣圃場への農薬の飛散防止に努める。 ・果実の腐敗防止剤は必ず散布する。 ・使用薬剤、散布時期、使用回数は県病害虫防除基準による。

3-1. 技術体系(極早生温州)

収穫出荷	収穫	9/下 ~ 10/中	トラック	2	28	56	コンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ・出荷基準に達した果実から分割採取する。 ・適期収穫に努め、果実の取り扱いはいねいに行う。 ・家庭選果の徹底に努める。
	選別出荷			2	6	12		

3-2. 技術体系(早生温州)

3-3. 技術体系(させぼ温州)

収穫出荷	収穫	早生温州 10/下 ~ 11/下 させぼ温州 11/下 ~ 12/中	トラック	2	30	60	コンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ・出荷基準に達した果実から分割採取する。 ・適期収穫に努め、果実の取り扱いはいねいに行う。 ・家庭選果の徹底に努める。
	選別出荷			2	8	16		

3-4. 技術体系(普通温州)

収穫出荷	収穫	12/上 ~ 12/下	トラック	2	30	60	コンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ・出荷基準に達した果実から分割採取する。 ・適期収穫に努め、果実の取り扱いはいねいに行う。 ・家庭選果の徹底に努める。
	選別出荷			12/中 ~ 2/上	2	9		

3-5. 技術体系(不知火等):かんきつ専業Ⅰに準ずる。(456~457ページ参照)

※ただし、防除および収穫出荷については下記のとおり

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
防除	薬剤散布	2~12月	動力噴霧器	1	32	32	1回の散布量 300~500L	<ul style="list-style-type: none"> ・病害虫の発生予察情報に注意して適期防除に努め、農薬散布回数ができるだけ低減する。 ・近隣圃場への農薬の飛散防止に努める。 ・果実の腐敗防止剤は必ず散布する。 ・使用薬剤、散布時期、使用回数は県病害虫防除基準による。 ・ウイルスによる樹勢低下を防止するため、優良苗(M16A苗)を導入する。
収穫出荷	収穫	1/中~2/下	トラック	2	27	54	コンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫前に雨が多いと水腐れ症が発生するので、収穫時が多雨の年は早めに収穫する。 ・収穫時に凸部分にハサミ傷をつけないよう注意する。 ・コンテナの底にマットを敷き、果実は転がさないよう注意する。
	選別出荷	3~4月		2	10	20		

4. 品目の作付体系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
極早生温州 (マルチ)	土壌改良	せん定	春肥	↑ 草刈	※ ↓	↓ 摘果 マ	ルチ被覆 摘果		☆	◆◆◆◆ 初秋肥 秋肥		
早生温州 (マルチ)	土壌改良	せん定	春肥	↑ 草刈	※ ↓ 夏肥	↓	摘果 マルチ被覆・摘果		☆	◆◆◆◆ 秋肥		
させぼ温州 (マルチ)	土壌改良	せん定	春肥	↑ 草刈	※ ↓ 夏肥	↓	マルチ被覆 摘果		☆	◆◆◆◆ 秋肥		
普通・高糖度系温州 (マルチ)	土壌改良	せん定	春肥	↑ 草刈	※ ↓ 夏肥	↓	マルチ被覆 摘果		☆	◆◆◆◆ 秋肥		
不知火等 (露地)	土壌改良	せん定	春肥	↑ 草刈	※ ↓ 夏肥	↓ 摘果			☆ 秋肥			

注) 生育ステージ記号 ↑:発芽 ※:開花 ↓:生理落果 ☆:着色始め ■:収穫 ◆:出荷

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

1) 極早生温州(動噴防除)

品目・作業/月・旬	1	2	3	3	3	3	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
間伐せん定		2	3	3	3	2											16
土壌改良	4	3															7
草生管理						2				2		1.5					9
マルチ管理						0.5			4.5								6
施肥			1											1			3
防除					2	4	4	4	2	4	2	4	2			2	34
摘果						10	5	5		10	5	5	5				40
収穫出荷													23	23			68
その他			2	2	1	2						2					15
計	0	0	4	5	3	3	4	5	4	6	10	11.5	4	0	9	13.5	0
月計	4	11	13	13	4	27.5	13	15.5	42.5	2	10.5	7	25	24	22	48	198

2) 早生温州(動噴防除)

品目・作業/月・旬	1	2	3	3	3	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
間伐せん定		2	3	3	3	2										16	
土壌改良	4	3														7	
草生管理						2					1					8	
マルチ管理						6				0.5						7.5	
施肥			1													3	
防除					2	4	4	4	4	4	2	4				2	
摘果						10	5	5	10	5	5	5				34	
収穫出荷													7	23	34.5	11.5	40
その他					2	2	1	2			2						76
計	0	0	4	5	3	3	4	5	4	6	2	1	4	6	5	2	0
月計	4	11	13	13	22	13.5	20	12	5	5	0	9	23	34.5	13.5	71	206.5

3) さげぼ温州(動噴防除)

品目・作業/月・旬	1	2	3	3	3	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
間伐せん定		2	3	3	3	2										16
土壌改良	4	3														7
草生管理						2					1					8
マルチ管理						6				0.5						7.5
施肥						1										3
防除					2	4	4	4	4	4	2	4		2		2
摘果													10	5		34
収穫出荷																40
新梢管理						2										76
その他						2	2	1	2							4
計	0	0	4	5	3	3	4	5	4	6	2	3	6	0	11	0
月計	4	11	13	13	12	18.5	10	22	10	22	8	22	10	38.5	43.5	210.5

4) 普通温州(動噴)

品目・作業/月・旬	1	2	3	3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計															
間伐せん定		2	3	3	3	2									16															
土壌改良	4	3													7															
草生管理					2				2		1				9															
マルチ管理							6			0.5				1	7.5															
施肥				1			1						1		3															
防除					2	2	4	4	4	2	4		2		34															
摘果										5	5	5			35															
収穫出荷	1.5	2	2	2	2	1	2							23	78															
その他										2					15															
計	1.5	2	6	3	3	5	4	0	11	6	0	4	6	0	4	5	12	5	7	5	12	5	0	5	0	3	24	34.5	16	204.5
月計	9.5							10		16.5						22														

5) 不知火等(動噴防除)

品目・作業/月・旬	1	2	3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計															
間伐せん定		2	8	3	2									15															
土壌改良		3	3	3										9															
草生管理					2			2						10															
施肥				1		1				1				4															
防除		2			2	4	4	4	2	4		2		32															
摘果						10	10	5	5	5	4			49															
収穫出荷	11.5	34.5	11.5	6	6	4.5					2	2		74															
枝つり														6															
貯蔵	1	2	1	1										6															
茅かき					2	1								4															
その他					2	2	1	2	2					15															
計	0	12.5	36.5	14.5	12	18	11.5	4	2	6	2	3	5	0	5	12	15	5	7	11	4	2	2	0	0	0	2	0	224
月計	49						11			21		3			17														

6. 総労働時間

品目・作業/月・旬	1	2	3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計																							
総労働時間	4.5	43.5	184	132	87	105	99.5	97	77	120	40	32	89	61.5	133	138	75	208	132	4	142	129	70	150	165	106	136	118	111	96	184	282	233	176	125	82	4,163
うち家族労働	4.5	43.5	148	132	87	105	99.5	97	77	120	40	32	89	61.5	133	138	75	172	132	4	142	129	70	150	165	106	136	118	111	96	172	172	166	125	82	3,899	
うち雇用労働	0	0	35.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12.3	110	60.8	9.5	0	0	264